

アンケートのお礼

日増しに秋の深まりを感じるころとなりました。平素は本校教育にご協力いただき、誠にありがとうございます。6月には学校アンケートにご協力いただきありがとうございました。結果を報告させていただきます。皆様のご意見を大切に、今後の仁和教育に活かしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

〈アンケートの見方〉

・学校評価の観点を4つの分野（確かな学力・豊かな心・健やかな体・学校独自の取組）に分け、児童、保護者、教職員、学校運営協議会理事・企画推進委員を対象として調査しています。多少、表現の仕方に違いはありますが、いずれもほぼ同じ内容の質問をしています。（1・2年生は、質問内容が実現度のみになっています。）尚、保護者アンケートについては、具体的な「評価の視点」を示すことで、基準を明確にし、より客観性を高めるよう取り組みました。

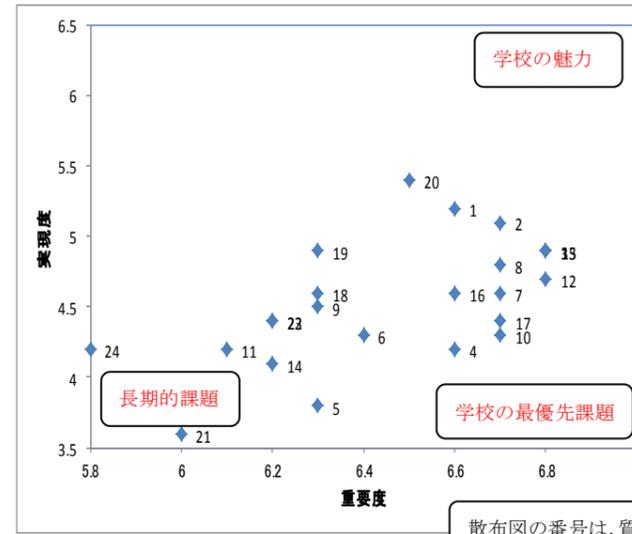
・「重要度」「実現度」を同時に尋ねる形式をとることで、「重要であるのに実現度が低い」（ニーズ度が高い）などの課題が分かりやすくなります。

・重要度・実現度の最高値は7、ニーズ度の最高値は49です。重要度6.4以上、実現度4.6未満を網掛けにし、ニーズ度25以上を重点課題と捉えています。

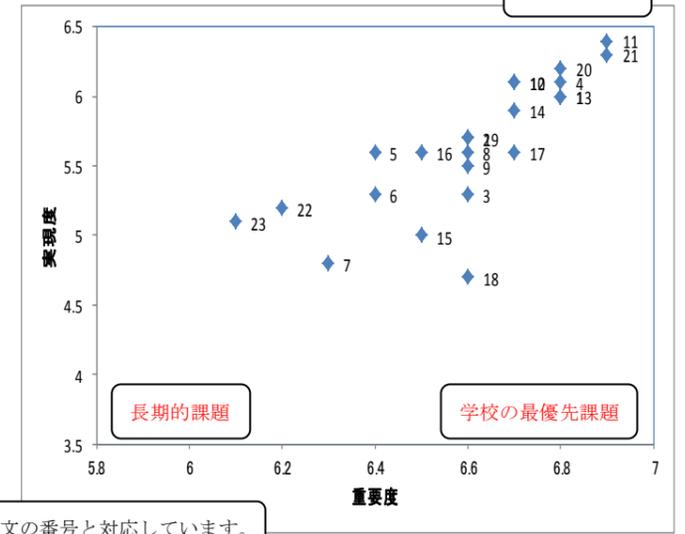
◆保護者集計表一覧

	質問文	重要度	実現度	ニーズ度
確かな学力	1 教師が子どもたち一人一人にわかる授業をするよう心がけていること	6.6	5.2	18.5
	2 子どもが意欲的に授業に取り組んでいること	6.7	5.1	19.4
	3 子どもが学習の基礎・基本の力を身につけていること	6.8	4.9	21.1
	4 自分の思いや考えをわかりやすく書いたり話したりできること	6.6	4.2	25.1
	5 子どもに本を読む習慣があること	6.3	3.8	26.5
	6 子どもがていねいに家庭学習に取り組んでいること	6.4	4.3	23.7
	7 子どもが途中であきらめず、学習に対して最後まで粘り強く取り組むこと	6.7	4.6	22.8
豊かな心	8 学校が子ども一人一人を大切に学校づくりをしていること	6.7	4.8	21.4
	9 よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため道徳の授業を行うこと	6.3	4.5	22.1
	10 子どもが進んであいさつすること	6.7	4.3	24.8
	11 子どもが主体的に児童会活動やたてわり活動に取り組むこと	6.1	4.2	23.2
	12 きまりや約束事を守ること	6.8	4.7	22.4
	13 子どもが人に対する思いやりの心をもつこと	6.8	4.9	21.1
	14 家族の中での仕事の役割があり、しっかり守っていること	6.2	4.1	24.2
15 家族の中で子どもとのふれあいや対話の時間をもつこと	6.8	4.9	21.1	
健やかな体	16 子どもが毎日バランスよくしっかり朝食をとること	6.6	4.6	22.4
	17 子どもが早寝・早起きすること	6.7	4.4	24.1
	18 子どもが好き嫌いなく何でも食べること	6.3	4.6	21.4
	19 子どもが健康や体を大切に指導を進めること	6.3	4.9	19.5
	20 学校がPTAや見守り隊の方々々と力を合わせ、子どもたちの安全を見守っていること	6.5	5.4	16.9
学校独自の取組	21 中学校区の小中学校が連携して学校教育に取り組むこと	6.0	3.6	26.4
	22 学校の教育方針や取組が、地域・保護者に伝わっていること	6.2	4.4	22.3
	23 学校が家庭や地域と連携して活動すること	6.2	4.4	22.3
	24 学校・PTA・地域の行事が保護者として参加しやすい活動となっていること	5.8	4.2	22.0

◆保護者散布図



◆児童散布図



◆児童集計表一覧（3～6年）

	質問文	重要度	実現度	ニーズ度
確かな学力	1 先生の話すことがよく分かること	6.8	6.0	13.6
	2 授業中に先生の言われたことがほとんどできること	6.6	5.7	15.2
	3 自分の思いや考えを発表しようとする事	6.6	5.3	17.8
	4 先生や友達の話をしっかり聞くこと	6.8	6.1	12.9
	5 進んで読書すること	6.4	5.6	15.4
	6 家の人に自分の思いを伝えること	6.4	5.3	17.3
	7 毎日、決まった時間、家庭で学習すること	6.3	4.8	20.2
	8 いろいろなことにめあてをもって努力すること	6.6	5.6	15.8
	9 いろいろなことにねばり強く努力すること	6.6	5.5	16.5
豊かな心	10 進んであいさつすること	6.7	6.1	12.7
	11 自分も友達も大切にすること	6.9	6.4	11.0
	12 学校生活を楽しく過ごすこと	6.7	6.1	12.7
	13 学校・学級の「きまり」や「やくそく」を守ること	6.8	6.0	13.6
	14 時間を守って行動すること	6.7	5.9	14.1
	15 家で、手伝いをする事	6.5	5.0	19.5
	16 すみずみまできれいにそうじすること	6.5	5.6	15.6
健やかな体	17 毎日、バランスよくしっかり朝食を食べること	6.7	5.6	16.1
	18 毎日、早寝・早起きをする事	6.6	4.7	21.8
	19 好ききらいなく、給食を食べること	6.6	5.7	15.2
	20 いつも健康に過ごせるよう、体を大切にすること	6.8	6.2	12.2
	21 安全（交通・防犯）に気をつけること	6.9	6.3	11.7
の学校独自の取組	22 地域のみなさんと交流すること	6.2	5.2	17.4
	23 地域やPTAの行事に参加すること	6.1	5.1	17.7

★保護者・児童のアンケートから

児童アンケートでは、実現度4.6未満の項目はなく、そのためにニーズ度も2.5以上になる項目はありませんでした。実現度で一番高い値は、「安全（交通・防犯）に気をつけること」でした。これは、保護者アンケートの「学校がPTAや見守り隊の方々と力を合わせ、子どもたちの安全を見守っていること」でも値が一番高くなっており、日頃から、朝と放課後に見守り活動をしていただき、安全に登下校できていると感じられていると言えます。また、「自分も友達も大切にすること」「いつも健康に過ごせるよう、体を大切にすること」「学校生活を楽しく過ごすこと」「先生や友達の話をしっかり聞くこと」「先生の話すことがよく分かること」などでも、実現度が高くなっており、児童は、友達と仲良く学校生活を楽しく過ごし、かつ学習もがんばっていると考えていることがわかります。保護者の方の値は、児童に比べ全体的に低くなっていますが、「教師が子どもたち一人一人にわかる授業をするよう心がけていること」「子どもが意欲的に授業に取り組んでいること」「子どもが人に対する思いやりの心をもつこと」などがその中でも高い値になっていることから児童に近いことを考えていただいているといえます。これらのことは、学校として喜ばしいことであり、さらに高めていくよう努めたいと思います。ただ、「あいさつ」について児童の実現度は高くなっていますが、保護者は低くなっています。以前からそうですが、やはり児童が思っているほどできていないと保護者の方は考えておられ、引き続きの課題として取り組んでいかなければいけないと考えています。

保護者の考える一番低い実現度は、「中学校区の小中学校が連携して学校教育に取り組むこと」でした。また、地域やPTAとの連携に関する質問も保護者、児童ともに低く、重要度も低い値になっています。9月に本校で行われた上京PTAはぐくみ指導者講習会で来られた講師の同志社大学の川島先生は「地域のつながり」が豊かなところは、高齢者が健康であり、非行も少なく、子どもたちの学力も高いとおっしゃっていました。仁和学区の場合、小学校を核にして地域のつながりを深めていただいていることがたくさんあります。「よんきゅう絆プロジェクト」として小中一貫教育を進めて3年目になります。小中学校の連携や地域・PTAとの連携の大切さについて保護者の皆様に知っていただくとともに取組についてもどんどん紹介していきたいと思っています。

☆自由記述欄から（一部抜粋）

- ・いつも温かくお見守りいただき、ありがとうございます。毎日楽しそうに学校に通っています。
- ・いつもありがとうございます。学校が楽しいようで、私も学校での出来事を子どもから聴くのを楽しみにしています。
- ・いつもお世話になり、ありがとうございます。学校やPTA、地域の方に見守っていただき、元気に毎日登校しています。
- ・校長先生からのしっかり「あ・そ・べ」とてもわかりやすくよかったです。
- ・学校で読書をする習慣や楽しさ（100冊で賞状、読み聞かせなど）を進めてくださってよかったなと感謝しています。これからももっと続けてほしいです。

【安 全】

- ・先日の地震で通学路の安全、登校中の場合どうするかを確認するべきと思いました。
- ・学校のブロック壁などは大丈夫でしょうか。
- ・朝、忘れ物があり、届けに行くと朝の会の時間でしたが、門が全開であり、誰でも出入り可能な状態であったため、様々な物騒な事件がある中で防犯、安全の面で少し不安があります。
- ・毎日楽しく学校生活を送っています。最近、テレビでおそろしい事件や事故のニュースを見たり、地震を経験したりすると、この「毎日楽しく…」を守っていけることが本当に大切だなと思います。
- ・毎日、元気に登校し、友達と楽しそうにしゃべりながら帰ってくる。このことだけでも喜ばしいことだと思える今日この頃の物騒なニュースの多い世の中です。親としても子どもに注意を向けていますが、先生方からもより一層の指導をよろしく願います。
- ・朝夕の声かけを御前通の信号や相合図子通の交差点に増員してはどうでしょうか。

- ・下校の帰り道の安全にとても不安があります。車や不審者に対して対策を取ってほしいです。

⇒ 今年は、地震や台風などの災害が多く、いざというときの対応を見つめ直す機会となりました。6月の地震は、まさに登校中と重なり、児童一人一人が考えて判断しなければならない状況だったと思います。校内にいた児童は、すばやく運動場の真ん中に身を寄せるなどの避難ができていましたが、登校途中の児童の中には、困ってしまった場合もあったようです。避難訓練では、地震発生を授業中だけでなく休み時間の想定で実施したり、訓練の日時を知らせずに行ったりしています。これは、自分で考えて身を守ることができるようにと考えています。さらに、今回のように登下校中や家にいるときなど様々なケースを考えておくことが大切であり、学校と家庭の両方で話し合っておく必要があります。また、先日の地震を受けて、通学路と学校のブロック塀の緊急点検を行いました。大きく危険なところはありませんでした。小さな修繕箇所はいくつか見つかかり、修繕予定です。

毎朝の見守りが終わると、門を閉めるようにしていますが、何らかの理由で開いたままになっていたと考えられます。ご心配をかけまして申し訳ございませんでした。徹底したいと思います。現在、朝の見守りを見守り隊とPTA、放課後を仁和福祉団体連合会とPTAの皆様にお世話になっています。朝の交差点に立っていただいているのは主に見守り隊の皆様です。見守り隊も以前に比べ人数が減り、大変苦勞していただいています。保護者の皆様も、ご都合がつかましたらぜひ見守りに参加していただければと思います。

【学 習】

- ・6年生になり、自主勉強も慣れてきて進んでやれていると思います。委員会の活動等で学校の中での6年の役割をよく理解していると思います。
- ・生活リズムに関しては、大体うまくできているとは思っていますが、今だに家庭学習が身につけてはいません。自ら進んで取り組んでほしいと期待しています。
- ・学年が上がるほど勉強に対して本人の意識が上昇しているように感じられます。宿題も自分ですべきこととして考えられているようです。途中、気が緩みいい加減な字を書きますが、以前に比べるととても上手に書けていると思ひ喜んでます。
- ⇒ 高学年になるにしたがって家庭学習の習慣が身につけている児童が多いように思います。家庭学習の定着度合いと学力には関係があり、家庭学習をしっかりする児童ほど学力が高いという結果が出ています。どのクラスも前の週に次の一週間の予定を渡しています。その予定と習い事などの自分の予定をもとに家庭での学習の計画（金曜日にテストがあるけれど、木曜日は習い事で忙しいから水曜日にテストの練習をしようなど）を立てることができるようになってほしいです。

【地 域】

- ・町内ごとに行う区民運動会を仁和学区でも行ってもらいたいです。それがないと、町内にどんな人が住んでいるのかも分かりません。
- ⇒ 来年度、仁和小学校150周年を迎えるにあたって、現在、実行委員会が立ち上がり、式典や様々な事業を計画していただいています。その中の取組の一つとして仁和区民大運動会を計画されています。その他にも、夏祭りなども考えられています。150周年を機に小学校だけでなく仁和学区全体がさらに盛り上がり、絆を深めることができれば喜ばしい限りです。

☆学校運営協議会理事・企画推進委員の皆様より（一部抜粋）

- ・学校、PTA保護者の一部の方は地域の行事に進んで参加、協力をしてくださいますが、児童数のわりに参加者が少ないのはなぜなのか不思議です。

***たくさんのご意見をいただきました。今後の仁和教育に生かしていきたいと思ひますので、どうぞよろしく願ひします。**